

ものも、だん／＼現はれて来て、次第に小學校や中學校と同じ様に、學制系統の中に入り込まうとする勢を呈して參りました。

日本の幼稚園は、只今いくらあるか存じませんが公立幼稚園は、恐らく百四五十ばかり、私立幼稚園は六十位になつて居るだらうと信じます。合計二百有餘の幼稚園は、一寸多いやうでありますけれども、之れを、世界文明國に比しますと、まるで比較にはなりませんので、パリーの如きは、千九百年に、パリー市だけに、百五十九の幼稚園がありました。これ等を見ても、日本の幼稚園の前途は頗る遼遠なものであつて、その根本的の施設案は、我々の大に考究しなければならん問題であらうと思ふのであります。(以下次號)

誠は天の道なり、之を誠にするは人の道なり。誠なるものは勉めずしてあたり、愚はすして得、従容として道にあたるは聖人なり。之を誠にするものは善を撰びて固く之を執るものなり。

招かれし家庭のいろ／＼

(フレーザーベル會總會に於ける講演)

河井道子

私は幼稚園のことは不案内でありまして、幼稚園教育の大切なことは承知して居りますけれども、其方面のことに就ては少しも存じませぬのでございませぬ、此所に題が書いてありますやうに、何かと私が外國で見せて戴きましたからして、其話を申し上げましたならば其中には、さう云ふ事もあつたかと思召すこともあらうかと存じましたのでございませぬ。

丁度一年半程、私は日本を留守に致しましたのでありますが、非常に仕合な境遇に會ひましたのでございませぬ。外國に行つて被入る方は珍しいことではありませぬ、御婦人でも男子の方でも澤山ございませぬから、誰れが一人外國に行つたから珍らしいことではございませぬが、唯だ私はあちら

に居ります時分、仕合にもあちらの家庭に親しく這入つたので其間には多少の實驗も致しましたこととがございませう。従て家庭に關して良い事や面白ことに澤山出會したのでございませうから、それを少しく御話して見やうと存じます。

旅行の裨益は多方面で、色々風景名媚の勝地を尋ね、諸國の習慣風俗などを見ますのも、寔に結構でございませう。其故一通り學識あり經驗ある方は、何を御覽になつても、澤山にお話になる所もあらうかと存じます。又無學文盲の人でありますても、旅行に依り實際的の智識、外見上、物質的文明等は見聞し得られるのでございませう。

しかしそれは金と機會さへあれば見られるものでありまして旅行の最上の物とは申されませぬ。私は一年半の間、普通の旅舎に泊りましたのは幸にも一週間ばかりでございまして、何日も方々の家庭とか學校とかいふやうな所に泊めて戴きましたのでございませうから、これ程旅を致しますのに仕

合なことはないののでございませう。米國の有福な某友人は、歐羅巴に三度行つたといふ話を致した砌りに申しませうのに、マア貴女は仕合な人間である。何時でも旅行の時は家庭に宿泊するといふて居るが、金の有る者でも見ることに出来ない所を見る私共が行くと、歴史上の有名な所を見るとき、芝居見物でもしやうと云ふので、金ばかり澤山使つて見て來るのであるけれども、お前は大層仕合せである諸國の家庭をみるし是位良い事はないと申しませうが、成程さうだと存じました。

子供の教育、子供のみならず國民の品性など、いふことはナカ／＼容易に分るものではございませぬ、日本でも近來、色々の觀光團が參りますのでございませうが、唯だ日本に來て二三月遊んで廻りました所で、チヨット勝手が分らぬのと同じことだらうと思ひます。扱て英國の家庭を觀ますと、成程世間で申す通り、一般風俗なり又習慣なりは、今日他の外國に較べますと、奈何にも地味

であるといふことを絶えず思ひます。

御召物など華奢に遊ばすと申しましても亞米利加

に較べると非常に違つて居るものがございます。

殊に女子高等教育になりますと、英國の高等教育

と米國の高等教育とは殆んど其制度が違つて居る

のを見受けましてございますが、其家庭に於きま

しては、夫れ程違はなからうかと存じました。

私が感心致しました英國婦人の二三人を申して

見ませうならば、一人の家柄の婦人は大層日本に

興味を持つて御居でになりました日本のことを隨

分調べて被入る。面白い事には日本の片假名文字

を研究遊ばして、日本語も獨習で勉強して被入い

ました。二十年程前には、日本に行きたい、日本

の事であつたならば何んでも知りたいたいと御思ひ遊

して、片假名を勉強遊ばしたのださうです。或

時近處の病院に日本の水夫が大怪我をして這入つ

た來たのださうでございますが、言葉が分らない、

日本語の出来る者が居ないからして、何うか來て

見て呉れと言つて來た。自分は能く出來ないけれ

ども行つて見やうと云つて行つて見ると、スツカ

リは分りませぬが、昔しイロハをやつたから、夫

れを思出して漸く間に合せた。そんな事で、餘程

日本のことを御心掛けて御居でになつたのです。

ところが一生日本へ行く機會が無かつた。何故無

かつたかと申しますと、叔母様の御世話をして被

入つたのです。叔母様は九十二歳、昨年のごと

すから九十一歳におなりなさる、御妹御が四十二

におなり遊ばして、龔、叔母君は盲人、此二人の

看護をして被入つても少しも不平の色なくニコヤ

カなお方で被入います。それで叔母様は高齡でも

非常に若々しくして被入る。私は大變驚きまし

た。眼が見へないからして絶へず人に新聞雜誌の

類を讀んで貰ひ、或は浮文字で讀書ですから何ん

でも知つて被入る。其適切な智識のお在りなさる

ことには私共が及ない位でございます。で珍ら

しい事や、面白いことは直く叔母さんに御話し遊

ばすから、叔母さんは心を若々しくして被入るの
です。其上、妹御さんは耳が悪いのでありますか
ら、外出なさるとか、世間の事を直接に見聞する
といふことも出来ませんで大抵は家に被入いま
しても、此獻身的な姉君の御蔭で幸福にして著述
物などして居られます、かく此友人は他の爲にし
てをると云ふ様な顔もせず絶えず御老人と妹と近
隣の爲に犠牲になつて働いて被入います。

能く世の中の人が申します。若い者が地方の學校
に行つて教員でもして居ると、東京にても出なけ
れば自分の生涯が埋れるやうに申しますものがご
ざいます、何所に居つても己が職に忠實なる者
は立派なものである。と此婦人より深く教へられ
ました。

それから何うも英國や米國では大變老人が元氣だ
と思ひました。六十、七十、八十、といふ老人の
方が、奈何にも若々しい、若々しいと云つても扮
装や服装でございませぬで、精神が若々しいので

ございます。一人の友人は今年七十二歳になりま
す。其方は繪畫が好きでございまして、今日でも
國有繪畫陳列館等に行き名繪を寫して居られま
す、一間四方位の油繪を幾枚も畫いたといふこと
でございます。又旅をして、諸所のスケッチして
來たり、本を讀んだりして居られます。あの通り
英國などは澤山の殖民地を控へた大國でございま
すから、老若男女共に世界の太勢といふことには
ナカ／＼心を用ひて居りまして、絶へずさういふ
方面の書籍を讀んで居りますのには私驚きしまし
た。

もう一人の老人は同じ位の年で、ピアノが如何に
も上手でありました。尤も日本でも琴や月琴など
に堪能な老人もございしますが、其方は、日の暮れ
方になるとピアノで何か弾ひて居る。何々の譜と
いふやうなものを彈るといふものではございませ
ぬで、心に思付いた事を愉快に彈するのでござい
ます。何時か私が貴方の御彈き遊ばしたのは何の

譜でございませうかと問ふと、「暮方の光り」といふ

のだと被仰る。どんな人のお作りですと訊くと、

私の拵へたのだと云つて笑はれました。年齢は

と云へば七十を越して居りますけれども、其通り

若々しく愉快に日を送つて被入ります。それから

此老人は家庭以外のことに、非常に御熱心に注

意を遊ばして、例へば英國にございませう女子の

選舉權といふやうなことは、それは能く御存知で

あります。私其の驚く程、能く御存じで被入いま

す。

それから私の感服致しましたのは召使などの使ひ

方で、子供衆が食事の給仕を致させた後には必ず

サンクユー、有難うと被仰る。女中に向つてもサ

ンクユーと云はなければならぬやうに躡けられて

居ります。靴を取つて貰つてもサンクユー、私は

日本に居りまして、召使に對して有難うなんて、
立派な家庭の子供衆の云はれたことを存じませぬ、少し物が遅くなると怒鳴り付けるやうなのが

多いやうに思ひます。

私は招かれました家庭で一通り見たことを申上

げますので、一般とは申されぬかも存じませぬけ

れども、子供衆が女中などに失禮な言葉でも使ひ

ますと、母親が直ぐは叱りませぬ。部屋に連れて

行つて、「お前のしたことは大變悪いから過つて御

居でなさい」恚んな風に躡けをなさるので、若し

子供さんが「過まらなくてもいゝ」などと被仰る

と、「私は過らなければいかぬと思ふのだから、お

前がさういふ氣を起すまで部屋に居つたらいゝ」

と云つたやうな風ですので、子供は仕様がなか

ら過つて來るといふやうになるのでございませう。

それから間違があつたら召使ひでも他にでも謝罪

して直ぐ改善しなければならぬ」といつて教訓をす

るのであります。私は非常に感服したのでござ

います。

佛蘭西の子供は亞米利加や英國のやうに活潑でな

い所もございませうけれども、……活潑といふのは

荒ばれるといふ意味ではございませぬが、……大人びて、ませて居る所がございませぬ。私は巴里市外で三週間程子供を教へる學校に居りました。其所の婦人の先生に子供が二人ありまして、一人は九つ一人は七つでありました。九つの方はナカナカませて居る。何かと能く氣が付くのでございませぬ。所謂、日本でおとなしく、行儀がよいと云ふ方の子で、私に向つて佛蘭西語を教へて呉れるといふで、熱心に教へて呉れました。手真似をしたり大きな口を開けたりして教へて呉れましたが、終ひには貴方には佛蘭西語は駄目だなどと先生氣取りにいひながら、随分根氣能くやつたのでございませぬ。亞米利加の子供を見てもこんな事はございませぬ。英吉利の子供を見てもない、私のやうな大人に向つても一先懸命に骨を折つて居るのであります。子供の特長を申しますと、佛蘭西は學校の時間が大變長い、普通の小學校は大抵、朝七時半頃から始つて、四時に終ります。子供等は歸

ると直ぐお八つを戴いて(お八つはパン)復習に取掛るのであります、六時頃に晩御餐を仕舞ひまして、それから遊ぶのであります、何をして遊ぶかと申しますと、決してワイ／＼騒いで荒れ廻るやうなことはない、印紙の數を計算でもすると云つた調子で、一般に佛蘭西の教育はかういふ傾がある。子供が大層大人地味で居るやうです。私の話は私の招かれました家庭だけのことで、社會の或階級の中であります、食事の時などは、御爺様や御姥様が話をなさる時でも、子供は行儀よくジツとして黙つて聽いて被入る。何か御話をなさると「今話してはいけない」と云はれる。恁んな風で私等に御話になる時でも「もう話してもよいか」と御聞きになる位でありました。餘程お母さんが子供のことに注意遊ばして被入ります。二軒程恁んな家庭を見受けたのでございませぬ。躰のよいことには大變に感心致しました。それだから、男でも女でも佛蘭西の上中流社會の人は、交際がよ

く出来るのは子供の時から、チャント行儀作法を教育されて居る結果だと存じました。

瑞西物たりは佛蘭西と違ひまして、私は大學教授の家へ泊りまして家庭へは二三軒程置いて載いたのみであります、某家に四つになる子供と五つになる子供がございましたが大變に面白い、さうして能く馴れ／＼しく怖気が無く可愛らしい御座います、何か持つて来て見せるものがあると云つて、暫時掛つて本を持つて参りました。私が日本人であるからといふので、一年前に日本の御土産に繪本を買つたので、それを搜して持つて来たのです。能く気が付いたではありませんか、親御は何んとも被仰ませぬでしたのに其本を思ひ出しやつと搜がしてそれを私に見せて色々御話をなさる。それから今度は、貴方御話をして下さいといふやうな譯で、大變に面白い氣風でございます。夜になつて、寝る時間が来ると、御母さんが「御休みの時間です」と被仰る。子供衆二人は音も立

てす十五分ばかり経ちますと、寢衣に代へて出て御居でなさつて母上を呼びに下りて来たのです、やがて母と子供が寢間に行つて就床前に神に一日の御禮をいふ習慣があるので、私も呼ばれました。二人の子供衆は跪き、私の事も矢張り祈りの中に入れて祈つて下さいましたが、誠に能く氣の付くには本統に驚いて仕舞いました。それから二人は銘々に異つた寢床に這入つて、何んだか話し聲がするやうでありますが、聴がて靜かに眠られたお様子でした。

亞米利加に参りますと、亞米利加はナカ／＼派手々々しい贅澤だと被仰ます方がありますが、尤も交際場裡に御立ち遊ばす方は別として、其他は別に變つた所もございませぬ。

紐青市に、ヒフス、アベニューと申して一番金持の寄つて居る街があります。其所の近處に幼稚園が出来まして、私の友人も其幼稚園に居りますから、クリスマス少し前に、式をするから見に来

ないかと云つて招がれました。其時斯ういふ話を承りました。幼稚園の教育は實に大切である。教師になる者は、小学校の教師、高等女學校、中學校、高等學校の教師を問はず皆先づ幼稚園の保母の教育を修めし者でなくてはならぬ、それを自覺するやうにしなければならぬとの事でした、それ程幼稚園の教育は皆なに注意されて參つて居ります。幼稚園の保母には大學を終へたものもございませぬ。自分の友人なども斯う云ふ所から幼稚園の保母になつて居るものもございませぬ。扱て招待されし幼稚園で唱歌も遊戲も面白う御座いました。第一興味を興へましたのは子供の拵へた物を親御に送るのでございます。其贈物には寔に感心致しました。小さな紙切に穴を眞中に明けたり、紙切を切つて貼付けて本袂みを拵へたりする、それを親御に贈るのでございますが、何しろ自分の子供の拵へたものでございますから、親御は至つて嬉しい、自分が丹誠した松などを、紙

で鉢を拵へて植ゑたりして贈る。金はさう掛けて居りませぬけれども、子供が一生懸命に拵へたものですから、それを受取つた親御にはどの方も眼に泪がおり遊ばす、立派なお金の澤山掛つた品物よりも、自分の子供が拵へたといふのが嬉しいさうです。子供も亦自分の拵へたものを上げるのが喜ばしいといふやうな譯でございませぬ、(子供の時が依らず厚意よりの送物とする事を教へてなります)友人にフランクと云ふ五つになる子供がございませぬ、此友人は、玩具が大變好きで、硝子玉や豆人形や蛙やら、世界中から色々な物を集めて居る。私も先年、日本から三つ贈つたことがございませぬ、それがチャント列んで居る。色は黒くなつて垢だらけになつて居りました。フランクは、あの人形を拜借したいと申しますと、お母さんは、快よくどれでも持つて來てい、貸しては上げるが無くしてはいげない、良いの丈け取つて他の物に觸つてはいげないよ」と被仰ますと、自分の好

きな日本の人形だけを持つて参りました。さうして被仰れるのに、子供には信用が大切で、初めから疑ふやうな様子を見せては、どうもいけない、一度借りると必ず元に御返しする、一番大切なものでも、子供が貸せといふと快よく貸してやる、爲に子供も他よりの信用を大切にするからよいと被仰て居りました。

紐育のウキールストリーと申せば、取引所のある所で非常に忙しい場所でございます、時間の餘裕などは無い人が多うござります。其ウキールストリー街に大きな事務所を持つて被入るお方でございしますが、お子様が父上に十五分ばかり遊んで下さいと被仰つた。それでは一つ私は貴方に書記を頼みたいと何處までも真面目に被仰る。坊ちやんは何か書く真似をして待つて御居でになると、大變好く出来た。直ぐタイプライターに取つて呉れと父君が命じになる。早速タイプライターの真似をなさる、それが出来ると、何處其所の

御主人に渡して御居でと被仰る。子供はそれを以て御使に行く真似をなさる、御使に行つて御歸りになると、直に何處に行つて来たかと御問ひになる。子供は使ひ先をチヨイト忘れたものだから、貴方の行つて来いと被仰つた所に行つて来た」と被仰つた。其時御主人は「先方の返事は」と問ひましたら「すると成功すると被仰いました」と小供が返事したので大笑ひでしたが遊びにまで、こんな風で一生懸命に身を入れられる父君がなさるので。それを見ると寔に羨しいと存じました。

もう一つ私の友人の所に、六つになる男と四つの子女とか御座います。食事をして遊居る時分嫌な物があると、御母さん嫌ですとか何んとか被仰る、「食堂でさう云ふことを云ふものではありませぬ。嫌ひなものがあつても黙つて御居でなさい」とさうすると指を挟んで日本でいふ地踏駄を踏んで、嫌ひですくマザー何とか被仰る。すると、「此部屋に居ることはなりませぬ」と云つて隣りの部屋に

御連れられて仕舞ひます、さうすると可憐らしさうに過つて今度は泣き出て「マザー母さん、私は貴女が好きなのです」と云ひますがしかし御母さんはナカ／＼許さない「お前の言ふことは能く分つて居るけれども、言ふ事を聴かなかつたのであるから、一旦お行きなさい」といつたやうな具合です。親の躰はナカ／＼厳しい、「アイラブユー」を叫びながら隣りの部屋に行きますなど其様子が實に可愛らしい。

それからもう一人の友人の家では面白いことがありました。三つになる男の子であります、度々私の部屋に遊びに参ります。「ステーションさん、男子は婦人の部屋に断わらずに這入つてはいけません」といふと、次からは戸を敲いて入つて被入る。這入つてはいけませんと云つても、色々日本の物がおこざいますから、それを見たいのです。それで時間を決めて來ても良いといふことにすると、ズット前から部屋の外に立つて待つて居る。或日湯

を使ひますのを拜見に行きますと、女中が、昨宵はアイスクリームを御食べにならなかつたが、どうした譯ですか」といふと、「マザーが食べてはいけない」と云つたからだ、と云つて居ましたが、「それ丈ではあるまい」といふと、「大變御湯で泣いて悪い子でしたので、御母さんが今晚はアイスクリームを上げることが出来ないと云つて下さらなかつた」其時にも思ひましたが、一旦いけませんと云つた事は、矢張りいかぬと子供が取る。さうは言つたけれども、可哀相であるからなごなりりますと、自然子供は親を馬鹿にするやうになります。さういふ風で子供の中から餘程注意して育て、居ります要點を一寸申上りますと第一敬神の念を持たせて居る事、次には人から物を貰ふのではなく、自分から外の人に物を與へるといふ精神を、家庭に置いてございます事、正直にして偽を悪む精神それから同じ物を言ふにも、良いか悪いかといふことを能く考へさせる事、子供の時から斯

う云ふ話は避くべきもの、例へば男の子供が女の子供に髪かみの結び方かたまり等の批評ひびやうをすることなどは避くさせるとか、もう一つは清潔せいせつにするといふことを教へて居ります。清潔せいせつにするといふと裝飾さうじゆと同じやうに思ひますが、見えを張るのでなくして最も不淨ふじやうを避けるのです。子供こどもの膝掛けひざかきでも前掛けまへかきでもナカ／＼奇麗きれいにする。白い所しろところに二つと浸しみのあるのをして居る事は相當きやうたうの家いへに於て見た事ことがありません。それから手を奇麗きれいにする。顔を奇麗きれいにする。爪つめを奇麗きれいにするといふ調子てうしです。男おとこなら頭あたまをブラシで磨みがきするとか、女おんなならば髪かみを洗あらふ、それから時間じかんを守るといふことが非常にやかましい、小さい頑がん固こでない子供こどもでありましても、懐中時計くわいちゆうどけいを與へて居りまして、此時このときが來たら食事しょくじとか、遊あそぶとか、此時このときが來たら學校がくかうに行くとか時間じかんの習慣しゆくはんを養成やうせいして居ります。それから余り召使めしつかひなどは使つかはない、靴くつでも本ほんでも成るべく自分じぶんでするやうに習ならはしを付ける。(別べつして米國まいこくに此風このふうが多く見みえま

す)日本にほんなどでは子供こどもが靴くつなどを自分じぶんで履はくと却かへつて嫌いやがる親御おやごがありますが、あちらでは成なるべく召使めしつかひなどは使つかはないで、自分じぶんでやる。これ等のことはまだ色々いろく数々かずかずございますが、私わたくしの見みました家庭かていの重おもなるものでありまして、敢て上流じやうりやうといふ譯わけけでもありません。普通ふつうの家庭かていの事ことを申上まをしあげたので御座ございます。斯く遊ぶ時ときなどは親おやも子供こどもも一しよ緒ごに遊あそぶ、子供こどもの信用しんやうを得るといふことに努つとめて居をる。親御おやごは珍めづらしくはありませぬ。大層たいそう聯絡れんらくの付つかないことを長く申上まをしあげましたが、此外このほかにも女子教育ぢよしけいようのこともございしますが、余り時間じかんが遅おそくなりましますから今日こんにちはこれで御免ごめんを蒙かまります。誠に皆みな様の御静聴ごせいぢやうを有難ありがたう存ぞんじます。(速記)

●京坂神聯合保育會 同會は大阪に於て去月十四日盛大なる總會ありて例年の如く來賓の講話、討論、保育資料研究等ありし由、來會者五百名頗る盛況にて東京よりは特に文部省視學官臨場せられたり。